

健康講座のご案内

「福井ライフ・アカデミー連携」

演題名：都道府県の長寿ランキング：福井県は？

日時：令和8年6月13日(第2土曜日) 15:00～16:00

会場：県民健康センター 研修室

講師：がん検診事業部長 松田 一夫

事前の申込は不要です。

2000年には福井県の平均寿命は男女ともに全国2位でしたが、その後は順位を下げ、長寿県の代表であった沖縄県も男女とも順位を下げています。青森県は不動の最下位です。その理由および代わって滋賀県が男女ともに長寿となった理由を紹介します。

都道府県別平均寿命

	1985年		2000年		2020年	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
1位	沖縄	沖縄	長野	沖縄	滋賀	岡山
2位	長野	島根	福井	福井	長野	滋賀
3位	福井	熊本	奈良	長野	奈良	京都
4位	香川	静岡	熊本	島根	京都	長野
5位	東京	岡山	神奈川	熊本	神奈川	熊本
			滋賀(6位)		福井(7位)	
	滋賀(11位)	福井(12位)	沖縄(26位)	滋賀(15位)		沖縄(16位)
		滋賀(30位)			沖縄(43位)	福井(17位)
47位	青森	青森	青森	青森	青森	青森

朝日新聞

2025年12月27日

＜青森県が半世紀不動の最下位の理由＞

健診受診率が低い、飲酒や喫煙率が高い、運動不足、塩分過多

＜沖縄県が長寿県から転落した理由＞

働き盛り世代で生活習慣病が増え、死亡率が高くなった

＜長野県が長寿県から転落した理由＞

若者の自殺が理由のひとつ

＜代わって滋賀県が長寿県となった要因＞

- ・男性ではスポーツや学習・趣味・旅行、女性ではボランティア活動など
- ・喫煙や過度の飲酒が少ない
- ・バリアフリー化住宅の普及
- ・肉類や牛乳などの良質なたんぱく質の摂取



データを活用した滋賀県の長寿要因の解析

お問い合わせ先：県民健康センター TEL: 0776-98-8000